

科目名 Course Name	保育内容の理解と方法IV Understanding and Method of Nursing Contents IV			ナンバリング No.	K2-014		
年次	1 年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	栗原多恵						
連絡方法	講義棟 3 階研究室か、メール、C-ラーニングで対応する						
必修/選択	選択(保育士養成課程必修)						
関連 DP	DP4,DP5						
授業の概要と 到達目標	保育現場で活用できる児童文化に親しみ、楽しく製作しながら保育展開と活用方法を各自が考え、作品を完成させることができるようにする。						
授業の方法	絵本の読み聞かせ演習では、小グループに分かれお互いの読み聞かせに対して意見交換を行い技術の習得を目指す。 示された指定の題材を参考に、個人の考えも反映しながら製作活動を行う。製作準備と片付けは、保育者としての在り方を意識して行うことを求める。						
学習成果	L01	保育展開を予測して準備した保育教材を適切に活用することができる。					
	L02	保育の場において必要な教材研究を継続し、保育士の職業意識を持つことができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	演習活動中その場で適切な助言と、授業外の時間でも必要な製作指導の時間を設ける。						
教科書/ 参考図書	保育教材・児童文化などの専門書は、各自が求める分野の物を各自持参してよい。						
履修上の留意点 やルール等	基本的に必要な教材の材料や用具(画用紙・折り紙・はさみ・糊・折り紙 他)は各自用意してください。事前・事後学習時間の目安は各回 45 分相当とします。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	絵本の読み聞かせと製作活動において、友人との交流も含め時間を有効に活用し、準備片付けを率先して行っている。		30		
レポート/作品	保育での活用を意識したペーパーサート・廃材製作の作成が完成している。	20			
発表					
小テスト	基本的な折り紙を一人で折ることができる。		10		
試験	作品が完成し発表と作品概要のプリント提出が期限を厳守してできている。		40		
その他					
合 計		20	80		

回数		授業計画
1	授業内容	授業内容の確認・課題について・折り紙に触れる
	事前・事後学習	児童文化とは？各自調べておく・授業で使用する教材等の準備をする・知っている折り紙が折れるかの確認
2	授業内容	絵本の選び方・読み方
	事前・事後学習	図書館や本屋に出向き多くの絵本と出会う・読み聞かせの練習と導入の確認
3	授業内容	折り紙① ―発達を意識した折り紙の保育への取り入れ方を探る―
	事前・事後学習	折り紙の準備・手指の発達を意識した指導検討・スクラップブック
4	授業内容	折り紙② ―折り紙を折る― …折り紙の小テスト(授業内で課題折り紙を折る)
	事前・事後学習	折り紙の準備とメダルと風船と手裏剣の折り方確認・季節を考慮した折り紙を折る
5	授業内容	児童文化財の製作① ―製作内容の検討・考案―
	事前・事後学習	保育実践を意識した教材研究・自宅でも引き続き製作活動
6	授業内容	ペープサートについて① ―ペープサートの考案―
	事前・事後学習	使用教材を準備・作成物を演じてみる
7	授業内容	ペープサートについて② ―ペープサートの作成―
	事前・事後学習	使用教材を準備・作成物を演じ導入を考える
8	授業内容	ペープサートについて③ ―オリジナルペープサートの発表と保育内容―
	事前・事後学習	使用教材を準備・発達に即した演じ方を試す
9	授業内容	児童文化財の製作② ―各自教材研究と製作活動・保育展開を探る―
	事前・事後学習	教材研究と自宅での製作活動
10	授業内容	児童文化財の製作③ ―各自教材研究と製作活動・保育展開と環境構成を探る―
	事前・事後学習	教材研究と自宅での製作活動
11	授業内容	児童文化財の製作④ ―各自教材研究と製作活動・保育展開と環境構成を探る―
	事前・事後学習	教材研究と自宅での製作活動
12	授業内容	児童文化財の製作⑤ ―各自教材研究と製作活動・保育展開と環境構成を探る―
	事前・事後学習	教材研究と自宅での製作活動
13	授業内容	廃材で保育製作 ―身近なもので保育展開を探る―
	事前・事後学習	廃材の準備・使用教材の準備
14	授業内容	作品の確認と発表① ―製作発表と学生間の講評・教員からの講評とまとめ―
	事前・事後学習	実践準備・修正箇所の手直し
15	授業内容	作品の確認と発表② ―製作発表と学生間の講評・教員からの講評とまとめ―
	事前・事後学習	実践準備・修正箇所の手直し